

# 委員会視察報告

## 広報広聴調査特別委員会 (令和5年5月10日)

全国的に特に集客面で課題となっている議会報告会の運営に関し、早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革度や日経グローバル議会活力度で1位にランキングされたことがある同市議会の先進事例を学ぶため、委員8人と事務局2人で視察研修に行ってきました。

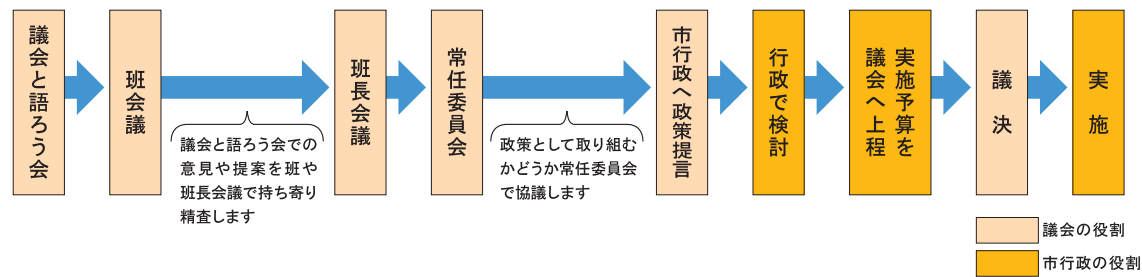


**視察先：西脇市議会**  
**視察目的：議会報告会等広聴活動の充実のため**  
**視察内容：議会報告会  
 ～議会と語ろう会～**

西脇市の実施のポイント(令和5年度以降)

- 5月・11月の年2回開催から、通年(定例会月以外)開催
- 市内全80自治会は4年で1周(1年に20自治会で実施)
- 自治会以外にも、女性会、PTA、消防団、子育て世代、老人会等の各種団体を対象に加えて実施
- リアルとオンラインとの混合(基本は会場参加方式)、オンラインのみの参加方式についても視野に置く
- 意見や提案は、班単位で討議を行ない、重要案件と判断した場合は都度、該当する常任委員会へ提出
- その他、課題懇談会や高校生版議会報告会開催など

### 西脇市の「議会と語ろう会」から政策提言や事業実施までの流れ



今後当市としては、  
 どのように…

議員個々の発言でなく、議会=住民の声として  
 いかに政策提言に繋げることができるか

「急にこのようなことができるようになったのではなく、10年を掛けて徐々に議員、議会の意識を高めて行ってます」との林議長の言葉が印象的でした。

意見を聞いた後のフォローアップについて、聞くだけに終わらず、執行部に対し、政策提言としてまとめ、いかに実現を目指す仕組を構築していけるのかを早急に検討していく必要があると考えます。二元代表制における市政運営上、重要な議会の役割のひとつであることも再認識できました。議会報告会の手法のあり方と共に併せて検討していきます。

## 総務文教常任委員会 (令和5年2月9日)



**視察先：兵庫県加西市**  
**視察内容：ごみ削減の取り組みについて**

- 市民への環境学習など、市民と行政の協力体制に力を入れていた。
- 高齢者や障がい者への個別回収(有料)
- 分別回収したものがリサイクルされている様子を見ることができる。本市でもリサイクルの様子を動画配信するなどの取組みをしてはどうか。

政策提言に  
 向けて検討中

## 産業厚生常任委員会 (令和5年4月6日)



**視察先：兵庫県広域防災センター(三木市)**  
**視察内容：災害時の兵庫県の対応**

1分1秒でも早い救援・支援活動を行うため、兵庫県との連携がどのように行われるかを視察してきました。

- 同施設はヘリポートの整備や、全国から集まる警察や自衛隊の受け入れ拠点としての機能を有するなど、災害時に兵庫県の拠点となる。
- 施設に隣接する県立三木総合防災公園陸上競技場のメインスタンド下が備蓄倉庫になっており、災害時には県下5ヶ所の防災拠点に物資が届けられるようになっている。
- 備蓄品は保存食や水、簡易トイレなどの他、市で保有することが困難な重機や専門的な資材も備えられている。

## 議会運営委員会 (令和5年1月30日)



**視察先：洲本市議会・南あわじ市議会**  
**視察内容：決算予算委員会の運営**

今後検討していく課題

- 主に新規事業を中心に質疑しており、効率は良い。
- 事業を選定しそれを評価し、提言という手法を取っている。
- 決算予算委員会の中で議員間討議のシステムを導入している。
- 質問の時間制限はないが、全議員が時間配分を考えている。
- 事務事業評価を実施している。